

交通死亡事故多発県内警報

令和7年 8月19日(火)~9月2日(火)

【交通事故死者数】

7月22日以降交通死亡事故が10件発生し、岐阜県内の交通事故死者数が1か月に10人となりました。

1か月の間に交通死亡事故死者数が県内で10人に達したため、県内全域を対象とした「**岐阜県交通死亡事故多発県内警報**」を発令中です。 (8月19日現在)

【特徴】 10件10人の死亡事故の特徴

1 高齢者が被害となる事故が多発（7人）

75歳以上が5人、65歳~74歳が2人

2 未明・早朝の事故が多発（6件）

未明（0~3時）の事故が3件、早朝（5~8時）の事故が3件

3 二輪車乗車中の死者が多発（4人）

自動二輪車の死者が3人、原付の死者が1人

【事故の概要】

地域別の発生状況（直近1か月間）

地域	死亡事故死者数
岐阜県内	10件 10人
岐阜地域	5件 5人
西濃・揖斐地域	2件 2人
中濃・可茂地域	1件 1人
東濃・恵那地域	1件 1人
飛騨地域	0件 0人
高速道路	1件 1人

交通事故防止のための注意事項

歩行者や自転車利用者は**明るい服装**と**反射材**を活用しましょう。

二輪車運転時は**ヘルメット**の正しい着用や**プロテクター**を着用しましょう。

危険予測に基づいた**前方注視**や**安全な速度**など安全運転を心がけましょう。

★ 高齢者が当事者となる交通死亡事故を防止するため「愛のひと声」をかけましょう。